

国際女性デーとは

国連は、1975年の国際婦人年において、3月8日を国際女性デーと決めました。20世紀初頭の北米とヨーロッパにおける運動に端を発し、途上国と先進国の双方で、国際的な女性運動が広がってきました。国際女性デーは、一般の女性たちが達成してきた成果、そして勇気と決断をたたえる日として、全世界で記念イベントが開催されています。

UN Women(国連女性機関)2021年国際女性デーテーマ

「リーダーシップを発揮する女性たち：コロナ禍の世界で平等な未来を実現する」

登壇者プロフィール(敬称略)

岡島 喜久子

WEリーグ初代チェア

中学時代にサッカーを始め、FCジナンンに入会。大学卒業後も、仕事をしながらサッカーを続け、日本女子サッカー連盟事務局長も務めた。海外転勤を機に引退し、約38年間日米の金融業界で勤務。2020年に日本初の女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)初代チェアに就任。



岩清水 梓

日テレ・東京ヴェルディベレーザ所属/元・なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)

小学生時代にサッカーを始め、1999年NTV・メニーナ(現・日テレ・東京ヴェルディベレーザ)に入団。その後U-18、U-19、U-20、北京オリンピックなど、10代から女子代表に選出され続け、優勝した2011年FIFAワールドカップでも活躍。ポジションはDF。

PHOTO 提供:東京ヴェルディ



野口 亜弥

順天堂大学スポーツ健康科学部助教
/一般社団法人S.C.P. Japan 共同代表

幼少時代からサッカーに親しみ、スウェーデンでプロ女子サッカー選手を経験。引退後、ザンビアのNGOにて半年間、スポーツを通じたジェンダー平等を現場で実践。帰国後、スポーツ庁での勤務を経て、現在は順天堂大学スポーツ健康科学部にて助教。



石川 雅恵

UN Women(国連女性機関)日本事務所長

神戸大学大学院国際協力研究科法学修士取得後、日本政府国連代表部専門調査員として、女性の人権問題を担当。その後UNICEFで子供の性的搾取撲滅に取り組む。2003年よりUNFPAで資金調達官として勤務。その間、組織内短期赴任制度を利用しシエラレオネ国事務所にて所長補佐、アジア地域事務所にて資金調達顧問を務める。2017年10月から現職。



斎藤 文栄

公益財団法人ジョイセフ アドボカシー・マネージャー

地方局アナウンサー、国会議員政策秘書、内閣府企画調整官を経て、国内外の様々なNGOや国連事務所で勤務。ジュネーブに本部を置くThe Partnership for Maternal, Newborn & Child Health (PMNCH)初のアジア地域コーディネーターや、UN Women日本事務所の資金調達・パートナーシップ専門官を経て現職。



成澤 廣修

文京区長

1966年生まれ、文京区本郷出身。明治大学公共政策大学院修了。
1991年、当時全国最年少の25歳で文京区議会議員に初当選。区議を4期務めた後、2007年4月に区長に初当選(現在4期目)。2010年4月、地方自治体首長初の育児休暇を2週間取得し、話題となった。現在、特別区長会副会長、跡見学園女子大学兼任講師、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科兼任講師等を務める。



申込方法

申込期間：2月10日(水)～3月2日(火)

●電子申請で申込み

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1609820154622>

●オンライン会議システム「Zoom」を使用します。使用する端末1台ごとに1件のお申込みをお願いします。

●講座についての詳細は、区ホームページをご確認ください。

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kusejoho/jinken/danjo/unwomen/unwomen-0308.html>



●参加に必要なもの

●インターネット接続環境(wi-fi推奨)

●パソコン、タブレット、スマートフォン等の接続機器

●Zoomへの接続環境(タブレットまたはスマートフォンの場合は事前に「Zoom cloud meetings」という無料アプリをダウンロードしてください。)